

東日本大震災あの日を忘れない メモリアル講演会・研修会

近年我が国では、大雨や台風による風水害や地震など、広域に及んで被害をもたらす自然災害が頻発しています。昨年4月には熊本地震・10月には鳥取中部地震が発生し、いずれ近いうちに南海トラフ巨大地震が発生されることも予測されています。

そのような中、東日本大震災が発生した6年前の3.11を前に、当震災の被災者の方の農業を通しての復興に向けた貴重な体験談からより多くのことを学び、また、日頃から地域の災害情報の共有を図り、いつ起こるかもしれない大規模災害に備えるため今回の講演会・研修会を開催します。多くの方の参加をお待ちしています。

【第1部】講演会「東日本大震災を経て いちご農家へ」

講師

～GRAの取り組み～

橋元 洋平さん

元 山元町社会福祉協議会職員 現 農業生産法人(株)GRA 代表取締役副社長



講師プロフィール

宮城県山元町出身。東北福祉大学社会福祉学部産業福祉学科卒業。
平成12年より山元町社協職員として障がい福祉に関わる。平成24年東日本大震災を機に(株)GRAを共同設立。農業を通して地域社会を盛んにする取り組みを行っている。

【第2部】研修会「災害時に備えたマルチハザード情報システム」

京都府 府民生活部 防災消防企画課 情報担当 副課長 津田 聡雄さん

マルチハザード
システムって？

様々な災害情報等を地図上に表示でき、避難経路等を描く事で、「地域の防災マップ」の作成など、地域や各家庭で活用できるシステムです。

日時

平成29年2月12日(日)

13時30分～16時

場所

ガレリアかめおか 2階 大広間

定員

100名 (定員になり次第締め切り)

参加費

無料

申込み

電話またはFAXにて受付

FAXの場合、申込み用紙に必要事項ご記入の上

下記番号までご返信下さい。



<連絡・お問い合わせ先>

(福)亀岡市社会福祉協議会 TEL:0771-23-6711 FAX:0771-24-0350

メモリアル講演会・研修会

ファックス：24-0350

(团体名：)

[illegible]